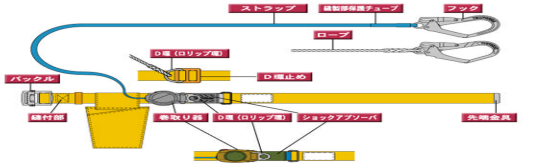


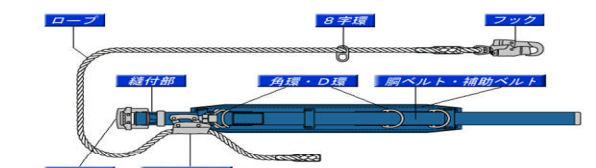
「見える」安全活動応募

安全帯の点検①		点検日：平成23年 月 日	
巻き取り式の安全帯点検表		会社名： _____	
(点検基準に達しているものは数量と取り替えて下さい。)		点検台数： _____	不良品台数： _____
各部外観	点検項目と所要基準	判定	不良時の処置
ベルト	両耳 磨耗・擦り切れ 切り傷 破損・溶融	3mm以上の箇所はないか。	
幅の中	磨耗・擦り切れ 切り傷 破損・溶融	3mm以上の箇所はないか。	
全体	薬品・塗料 切り傷 破損・溶融	3mm以上の箇所はないか。	
縫製部	縫製部	バックルに通らなくなったもの、 1箇所以上切断しているもの。	
ストラップ	磨耗・擦り切れ 切り傷 破損・溶融	芯の露出、また1mm以上の箇所はないか。 使用開始から2年が経過しているもの。 芯の露出、また1mm以上の箇所はないか。 芯の露出、また1mm以上の箇所はないか。	
バックル	変形 摩滅・傷	締め具合が悪くないか。 リベットのカシメ部のガタ・変形はないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 リベットのカシメ部が2分の1以上摩滅していないか。 ベルト下の贈答部の摩滅はないか。 (正しく装着し、腹部に力を入れてベルトが緩むもの)。 全体に錆が発生しているもの。	
環類(D環・角環・8字環)	変形 摩滅・傷	目視で確認できる変形はないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 全体に錆が発生していないか。	
フック	変形 摩滅・傷	外れ止め装置の開閉操作の悪いもの。 リベットのカシメ部のガタはないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 リベットのカシメ部が2分の1以上摩滅していないか。 全体に錆が発生していないか。	
ショックアブソーバ	破損	カプセルが破れて中身が見えているもの	
巻取り器	変形 取付ねじ 摩滅・傷	ストラップの巻き込み、引出しができないものはないか。 巻取り器の取付ねじが脱落していないか。 ロック式巻取り器のロックが働かないか。 ベルトを通し難が確認していないか。	
総合判定		新品との交換要否	



巻き取り式の点検表

安全帯の点検②		点検日：平成23年 月 日	
ロープ固定式の安全帯点検表		会社名： _____	
(点検基準に達しているものは数量と取り替えて下さい。)		点検台数： _____	不良品台数： _____
各部外観	点検項目と所要基準	判定	不良時の処置
ベルト	両耳 磨耗・擦り切れ 切り傷 破損・溶融	3mm以上の箇所はないか。	
幅の中	磨耗・擦り切れ 切り傷 破損・溶融	3mm以上の箇所はないか。	
全体	薬品・塗料 切り傷 破損・溶融	3mm以上の箇所はないか。	
縫製部	縫製部	バックルに通らなくなったもの、 1箇所以上切断しているもの。	
ロープ	切り傷 摩滅 シンク 薬品・塗料 破損・溶融 シンプル さつま網	1リード内に7ヤーン以上の箇所はないか。 摩滅して、棒状になったもの。 1回以上の箇所はないか。 汚れ・変色・硬化はないか。 1リード内に7ヤーン以上の箇所はないか。 脱落はないか。 抜けはないか。	
バックル	変形 摩滅・傷	型崩れ・著しい縮みはないか。 使用開始から2年が経過しているもの。 締め具合が悪くないか。 リベットのカシメ部のガタ・変形はないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 リベットのカシメ部が2分の1以上摩滅していないか。 ベルト下の贈答部の摩滅はないか。 (正しく装着し、腹部に力を入れてベルトが緩むもの)。 全体に錆が発生しているもの。	
環類(D環・角環・8字環)	変形 摩滅・傷	目視で確認できる変形はないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 全体に錆が発生していないか。	
フック	変形 摩滅・傷	外れ止め装置の開閉操作の悪いもの。 リベットのカシメ部のガタはないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 リベットのカシメ部が2分の1以上摩滅していないか。 全体に錆が発生していないか。	
伸縮調整器	変形 摩滅・傷	ロープの伸縮調整器の作動が困難なものはないか。 リベットのカシメ部のガタはないか。 深さ1mm以上の傷・亀裂はないか。 リベットのカシメ部が2分の1以上摩滅していないか。 全体に錆が発生していないか。	
総合判定		新品との交換要否	



ロープ固定式の点検表